

# 島地区くらしの安全推進委員会(岐阜市)

～みんなで守ろう“くらしの安全”、はじめよう“安心なまちづくり”～

## 【団体のプロフィール】

代表者	高木 信男
結成	平成12年4月から
活動人数	(結成当時) 65人 (平成20年6月末現在) 95人
メンバー構成	各自治会から選任された委員、青少年健全育成会議、老人会、民生委員などの関係団体の役員など



(推進委員会 総会)



(夜間パトロール活動)

## 【活動のきっかけ】

- 島地区では、平成9年度の土地区画整理事業の竣工以降、店舗や建売住宅が増加するなど、急激に都市化が進行した。それに伴い、地域におけるコミュニティの希薄化が進むとともに、車上荒らしや窃盗が増加するなど、治安の悪化が懸念されるようになってきた。
- 「岐阜市くらしの安全条例(平成11年3月31日制定)」の施行後、島地区でも地域安全に関する関心が高まり、平成12年4月、岐阜北警察署の支援を受けながら、「子どもたちをはじめ、地域の人々が安心して住める安全なまちを築く。」ことを目的に、「島地区くらしの安全推進委員会」を立ち上げ、地域の安心・安全のまちづくり点検・防犯パトロール活動を始めた。
- 平成16年度、島地区の更なる発展を目指し、「ひょうたん島まちづくり会(平成19年度からは「ひょうたん島まちづくり協議会」)」を設立し、「島地区くらしの安全推進委員会」は、同会の安心安全部会(現在は、同協議会の「くらしの安全部会」として活動を行っている。
- また、平成16年度に実施した、島地区全世帯を対象とした住民アンケート調査結果では、防犯に対する不安が一番高かったことから、青色回転灯装備車両によるパトロール活動を開始した。
- 平成17年度に始まった「地域安全安心ステーション事業(警察庁)」では、「土岐市駅周辺パトロール」とともに、県内初の団体として指定を受け、現在も活動を継続している。

## 【活動を始める際に用意したもの、最初の相談先】

用意したもの	<p>&lt;青色回転灯装備車両によるパトロール活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>自家用車2台【メンバーの自家用車で対応】</li><li>青色回転灯【岐阜市みんなでつくる“ホットタウン”プロジェクト助成事業を活用】</li><li>マグネットシート、防犯マップ【上記助成事業を活用】</li></ul>
--------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャンパー、帽子、Tシャツ、防寒着、懐中電灯、誘導灯、防犯ブザーなど【前記助成事業及び地域安全安心ステーション事業(警察庁)の活用、岐阜北地区防犯協会連合会からの支援】</li> <li>燃料費【自治連合会からの支援】</li> </ul>
最初 の 相 談 先	<p>&lt;青色回転灯装備車両によるパトロール活動&gt;</p> <p>岐阜市生活安全課 岐阜北警察署生活安全課</p>

### 【活動区域、活動内容】

活動区域	島地区
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>青色回転灯装備車両によるパトロール活動【毎週1回。1台・2、3人体制】 委員会メンバーによる交代制とし、集合場所は、島地区交番としている。車両2台で、約1時間程度、手作りのテープをかけながら、パトロールしている。</li> <li>夜間パトロールの実施【年4回。約40人体制】 自治会長会議の前後には、参加者全員でパトロールを行っている。</li> </ul>



(青色回転灯パトロール出発式)



(防犯マップ)

### 【活動を継続的に行うために工夫していること】

<ul style="list-style-type: none"> <li>関係団体との協力・連携が大切で、特に、時間割をしっかりとしている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○朝の通学</li> <li>○下校時間</li> <li>○児童の下校後の自由時間</li> <li>○夜間パトロールに通告書(駐車禁止・車上狙い)を車両に配付</li> </ul> </li> </ul>
--

### 【これから活動を始めるボランティアの皆さんへのアドバイス】

<ul style="list-style-type: none"> <li>パトロール活動は無理をせず、継続することが大切です。</li> <li>感謝の気持ちを忘れず、地域全体で取り組んでいく必要があります。</li> </ul>
---